

### 3 - 8 1989年4月26日の千葉県北部の地震 (M5.3)

On the Earthquake (M5.3) in the Northern Part of Chiba Prefecture,  
April 26, 1989

気象庁地震予知情報課

Earthquake Prediction Information Division  
Japan Meteorological Agency

1989年4月26日02時18分頃、千葉県北部でM5.3（深さ65km）の地震が発生した。この地震の最大震度は3（千葉・水戸・銚子・横浜・日光・柿岡）、最大有感距離は約260km（新潟）となった（第1図）。この地震による被害の発生はない。

また、メカニズムは逆断層型、P軸はほぼ西北西-東南東方向である（第2図）。

余震活動のレベルはきわめて低く、余震は5月22日24時までには3個が震源決定された程度。Mはいずれも2クラスで有感となったものはない。

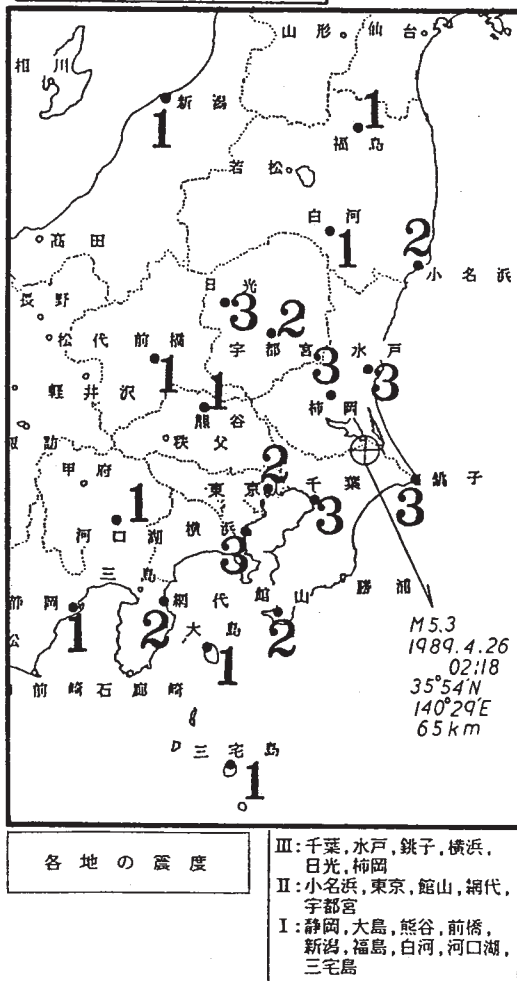
M5.0以上の地震発生は、この付近ではそれ程多くはなく、1926年1月1日以降今回のものを含め11個である。最近のものは1979年5月21日のM5.2（第3図）。なお、第3図の②は、同図①の長方形（実線）で示した範囲の地震についてのものである。

注1：1989年1月1日からの資料は暫定

注2：第3図の脚注に示したデータ使用分は、1988年1月1日から

# 千葉県北部の地震

## 震度分布図



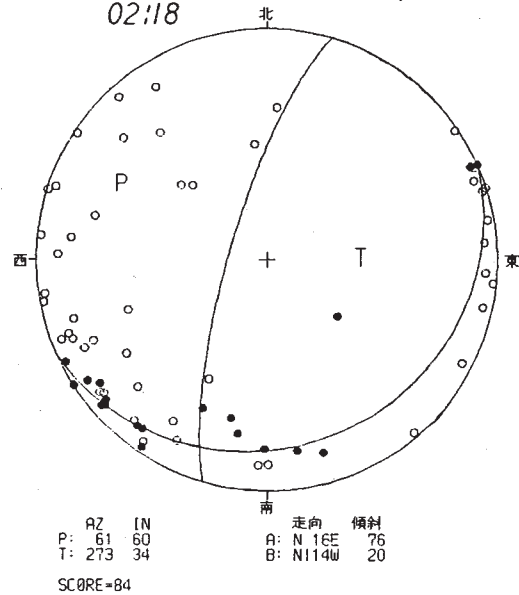
第1図 千葉県北部の地震の震度分布 (1989年4月26日:M5.3)

Fig. 1 Distribution of seismic intensities for the earthquake in the northern part of Chiba Pref. (April 26, 1989 : M5.3).

## メカニズム解 上半球投影

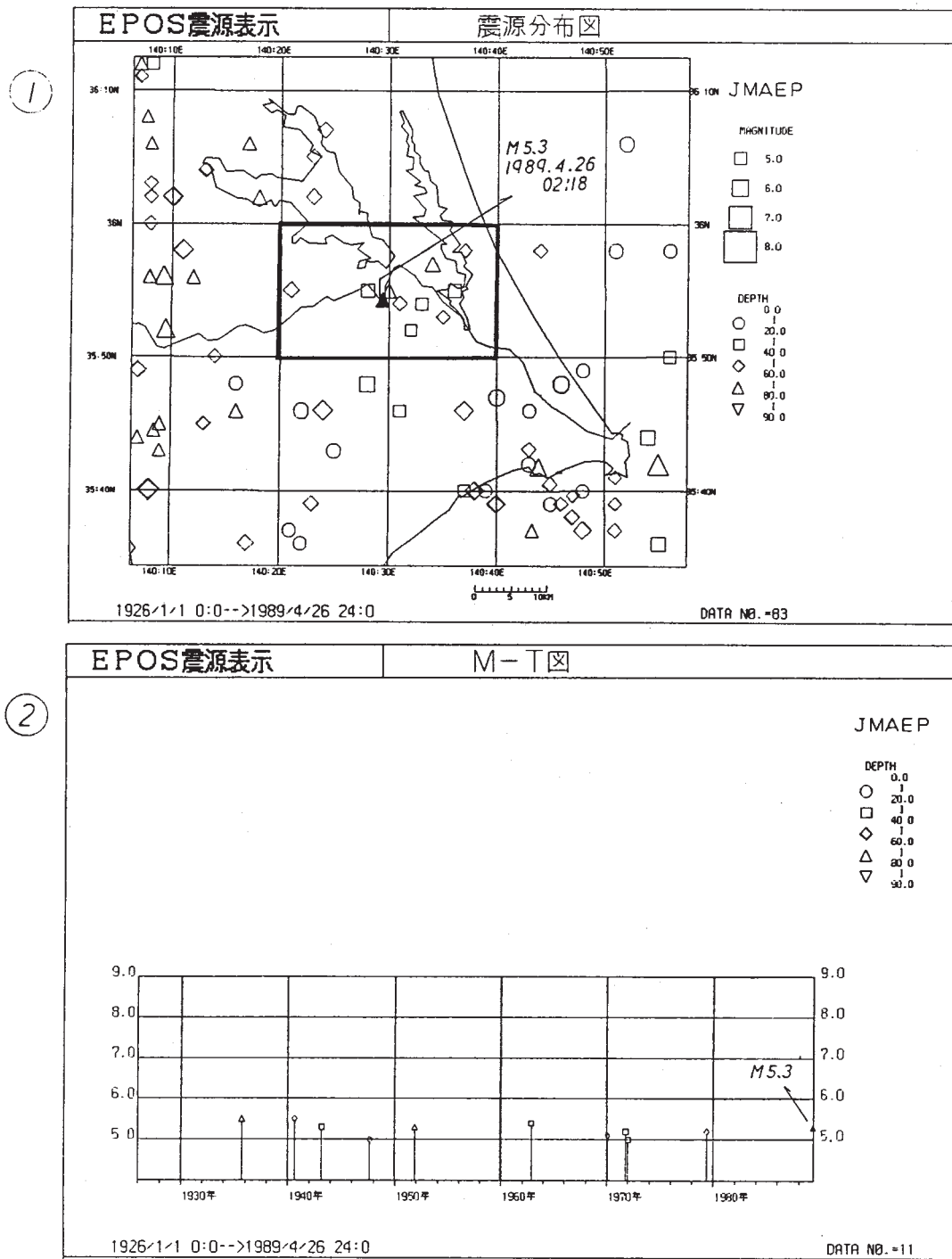
M5.3  
1989.4.26  
02:18

○ down  
● up



第2図 地震のメカニズム解 (上半球投影)  
●: 押し, ○: 引き

Fig. 2 Focal mechanism solutions. (Projected on the upper hemisphere). ●: up, ○: down.



(気象庁のほか東京大学・名古屋大学・国立防災科学技術センターのデータ使用)

第3図 千葉県北部の地震活動 (1926年1月1日～1989年4月26日：M5.0以上)

①：震央分布，②：M-T図

Fig. 3 Seismic activity in the northern part of Chiba Pref. (Jan. 1, 1926 - Apr. 26, 1989 : M  $\geq$  5.0)

① : Epicentral distribution, ② : M - T diagram.